

村雨退之郎 むらゆい 小説家。明治二十六年二月、二十一日爲取縣生れ、
 昭和二十四年六月、二十一日歿（九三二九）。本名坂本俊一郎。農民運動
 勳公願は、のち下獄體驗。出所後歴史小説執筆に専心。

著書「明治・大正・昭和大事件秘録」(皆川美彦共著、昭和十一年一月、二十
 七日錦正社)、
 「盤山潛兵録」(昭和十七年一月、二十日越後屋書房)、

「黒潮物語」(昭和十七年七月、二十日今日の問題社「新大衆文藝叢
 書」)、
 「愁風嶺」(昭和十七年九月、二十日三邦出版社)、
 「火術深

秘録」(昭和十七年十月、二十日國文社)、
 「地底の暴風」(昭和十七
 年十一月、二十日六合書院)、
 「高松美丈夫」(昭和十七年十一月五日

那古野書房)、
 「法曹奇譚」(昭和十八年二月、二十八日六合書院)、
 「戊辰の旗」(昭和十八年五月、二十日大日本出版閣)、
 「サンデー毎

日大衆文藝(足柄峠外五篇)」、「合著・サンデー毎日編、昭和十八年
 九月十日新止堂)、
 「南奇兵隊」(昭和十九年四月、二十日新止書房)、

「炬を毟す」(昭和十九年六月、二十日
 大阪・松榮館、昭和出版株式會社創刊

事務所)、
 「武道名試合秘録」(昭和
 二十年十一月十日編書房「歴史新書」)、

「近世暗殺史」(昭和二十一年一月、一
 十日編書房「歴史新書」)、
 「應天門」



(昭和二十一年二月十日河出書房「河出新書」)、
 「矢立峠―相馬大作」(昭和二十一年二月十五日北
 辰堂)、
 「新版武道伝来記」(昭和二十一年八月一



日同光社「新鋭書下り」選書)、
 「代表作時代小説」(合著・日本

文芸家協会云編、3「昭和二十一年年度版・昭和二十二年九月二十日、4
「昭和二十二年年度版・二十二年九月一日、5「昭和二十四年度版・二
十四年八月十五日東京文芸社」、『これこれ』史談家の市（昭和二十一年十一月二十一日、再刊・二十二年二月二十一日北辰堂。『史談家の市』五十二年九月十日中央公論社「中公文庫」）、『大草齋勳記』（昭和二十二年二月一日信成社「史録時代小説」）、『中談家のこれこれ』
社「中公文庫」）、『日本各傳伝』（昭和四十二年六月十五日信成社
「少年少女歴史小説全集」）、『日本各婦伝』（昭和四十四年九月一
十日信成社「少年少女歴史小説全集」）等。